

平成24年第4回当別町議会定例会

平成24年第4回当別町議会定例会は、12月11日～12月14日までの4日間の日程で開催、補正予算、議案などを審議した。

水道料値上げ案 可決

12月14日 日程第6 議案第16号当別町水道事業及び簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例制定として上程。

採決時に退席した渋谷議員を除く出席者全員が賛成した。

質 疑

問 柏樹議員

- 今回の値上げ案を一つの契機として町民に今後どのように理解を深めていくかという町長の決意を伺う。
- 北海道や石狩西部広域水道企業団のコスト削減に向けた町の要請について伺う。

答 町長

- 今後の町民への対応だが、議会で決定後の水道料金について、町民の方に詳しく細かく説明することが重要と認識しており、可能な限り議会のこれまでの議論、意見、助言など説明に努めたい。
- 水道事業の運営は、今まで相当経費節減に努めてきたが、引き続き一層薬品などに至るまで経費節減に努めたい。また石狩西部広域水道企業団に対して、供給単価を1円でも低くする観点から運営費の削減について、企業長の人件費削減などを提案したいと思っている。

水道料金見直しに関する議会の取り組み

産業建設総務文教厚生合同常任委員会の設置

12月議会に提案される水道料金改定については、本来は産業建設常任委員会の所管事務だが、水道を利用する全町民に関わる問題であり、重要案件のため、すべての議員が参加する、合同委員会とし、集中審議を行うこととした。

合同委員会は計4回行い、町部局からダム建設の経過、水利権及び水道事業の現状、また当別町上下水道事業運営委員会の答申内容、さらには給水条例改正案等の説明を受けた。

委員会では、大幅な値上げを回避する手法、業務用料金の考え方に対し、各団体の意見を聞くための懇談会等を開催しながら町に対しての質疑を行ってきた。また今後、水道水の供給を受ける石狩西部水道企業団に対して、供給単価が少しでも下がるよう人件費削減等の合理化について、町の考え方の説明を受けた。

最後に委員長から、「上下水道事業運営委員会からの答申、財政収支計画などの説明を受け、情報収集に努めてきたところであり、一定の議論は尽くされたと考えている。この後、開催される産業建設常任委員会で改めて審議し、本会議に臨みたいと考えている。」と合同委員会の総括を行い終了した。



事業者との懇談会

4回の合同委員会で議論された意見等の経緯を踏まえ、12月12日、産業建設常任委員会で水道料金改定に係る議案説明を町部局から受け、その後の定例会で水道料値上げ案は可決された。

委員会報告

平成24年10月27日全面電化開業により、目的が達成され、学園都市線電化促進特別委員会は本定例会にて最終報告を行い終了した。

学園都市線電化促進特別委員会これまでの活動

平成21年6月8日 JR北海道が桑園駅～あいの里公園駅電化整備するとの決定を受けて、石狩太美以遠の電化実現のため委員会を設置

計17回の委員会を開催

札幌市議会、北海道議会へ自治体負担について側面的な協力要請

JR北海道へ4回要望活動



平成24年6月1日 電化開業（7割電車化）
電化開業式開催



平成24年10月27日 完全電化
新千歳空港まで直通運転開始



議案審議の内容（議員提案第1号－第7号 議案第1号－第17号）**議員提案第1－3号**

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い改正する。

議員提案第4号

国内天然ガス消費量の100年分にも相当するメタンハイドレートが存在するとの試算があり、原発依存を段階的に縮小していくため、政府において大幅な予算措置や実用化を推進するよう要望する。

議員提案第5号

現在、若者にとって厳しい雇用環境が続いており、若者世代が経済的に自立できるかどうかは将来の国の発展に直結する課題であるため、政府において若者支援策を実施することを要望する。

議員提案第6号

中小企業金融円滑化法の一定期間延長または失効した場合の経営の維持・安定を図るための十分な支援施策を講ずることを要望する。

議員提案第7号（6P参照）

尖閣諸島沖中国漁船衝突事件、ロシア大統領北方領土不法上陸、韓国大統領の竹島不法上陸、香港民間活動家尖閣諸島不法上陸など、領土・主権を揺るがす問題が相次いで発生しており、我が国の領土・主権の護持及び在留邦人・企業の安全確保などの関し速やかに万全の措置を講じるよう要望する。

議案第1－3号

補正予算に関すること。

議案第4号

当別町都市公園条例においては都市公園の整備基準及び公園施設の設置基準に関し、当別町営住宅管理条例においては入居者資格の一部に関し、当別町下水道条例においては公共下水道の構造基準及び終末処理場の基準に関し、所要の改正を行うためそれぞれの条例の一部を改正する。

議案第5号

地域指定密着型介護予防サービスに従事する従業員の人員、事務所の設備及び運営並びに介護予防のための効果的な支援の方法に関し基準を定めるため。

議案第6号

指定地域密着型サービスに従事する従業員の人員、事業所の設備及び運営に関し基準を定めるため。

議案第7号

地域指定密着型サービス事業者及び介護予防サービス事業者の指定並びに地域密着型介護老人福祉施設の指定に係る入所定員に関し基準を定めるため。

議案第8号

町道の基準に関し技術的基準を定めるため。

議案第9号

道路標識の寸法を定めるため。

議案第10号

高齢者、障がい者等の移動等の円滑化のために必要な町道の構造に関し基準を定めるため。

議案第11号

高齢者、障がい者等の移動等の円滑化のために必要な公園等の構造に関し基準を定めるため。

議案第12号（6P参照）

町営住宅等の整備に関し基準を定めるため。

議案第13号

準用河川に関わる河川管理施設等の構造に関し技術的基準を定めるため。

議案第14号

水道事業布設工事監督員の配置及び資格並びに水道技術管理者の資格に関し基準を定めるため。

議案第15号

当別町青山中央地区簡易水道事業を平成25年3月31日をもって廃止にするため。

議案第16号（2－3P参照）

今後、水道管の更新費用、水道水の受水費及び受水に伴い不要となる水道施設の撤去費などによる経営経費が増大し、企業努力と一般会計からの繰入金だけでは収益不足となることから水道料金を改めるため及び当別町青山中央地区簡易水道事業の廃止に伴う所要の改正。

議案第17号

平成18年度に導入した現行の住民記録及び町税並びに国保業務等を処理する基幹行政システムの情報機器等が老朽化のため、新たな情報機器の取得にあたり、議会の議決を得るもの。

12月定例会 提出議案等議決結果

○：賛成 ×：反対 -：退席 △：欠席

議案番号	議案名	議員名														審査結果	議決日			
		山田明	古谷陽一	宮司正毅	渋谷俊和	稲村勝俊	石川和栄	臼杵英男	小早川孝男	神林俊一	岡野喜代治	市川正	桐井信征	島田裕司	竹田和雄			柏樹正洋	後藤正洋	高谷茂
議員提案1	当別町議会会議規則の一部を改正する規則の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案2	当別町議会委員会条例の一部を改正する条例の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案3	当別町議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案4	メタンハイドレートの実用化を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案5	次代を担う若者世代支援策を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案6	中小企業に対する金融対策の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月11日
議員提案7	我が国の領土・主権の護持等に関する意見書	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	×	○	原案可決	12月11日
報告1	専決処分の承認を求めることについて（平成24年度当別町一般会計補正予算（第3号））	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	承認	12月11日
議案1	平成24年度当別町一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案2	平成24年度当別町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案3	平成24年度当別町水道事業会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案4	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律等の施行に伴う関係条例の整備に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案5	当別町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員等の基準及び介護予防のための支援の基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案6	当別町指定地域密着型サービスの人員等の基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案7	当別町指定地域密着型サービス事業者等の指定等の基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案8	当別町道路の構造の技術的基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案9	当別町道路標識の寸法に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案10	当別町における高齢者、障がい者等の移動等の円滑化のために必要な町道の構造の基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案11	当別町における高齢者、障がい者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案12	当別町営住宅等整備基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案13	当別町準用河川に設ける河川管理施設等の構造の技術的基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案14	当別町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案15	当別町水道事業等の設置に関する条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案16	当別町水道事業及び簡易水道事業給水条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日
議案17	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	原案可決	12月14日

議長は採決には加わりません

議員提案第7号

我が国の領土・主権の護持等に関する意見書

賛成多数により可決

12月11日 日程第11 議員提案第7号について岡野議員から説明があり、討論を行った。

反対討論

柏樹議員

- 9月議会の尖閣諸島に関する決議案で述べたとおり、尖閣諸島について日本の領有は歴史的にも国際法上も正当であるという見解を皆さんと同じように持っている。
- 自衛隊配備を可能にすること自体が抑止力になるという主張は、軍事的行動に明らかに緊張を高める。
- 本決議案は外交努力を行うとしながらも、自衛隊法や憲法改正を念頭に置いた法整備、体制強化と専ら物理的な対応を強化することに主眼を置いたものになっていると考えられる。
- 平和的解決を求める記述の決議をすべき。

賛成討論

後藤議員

- 尖閣諸島沖の中国漁船による衝突事件、ロシア大統領の北方領土への不法上陸、韓国大統領の竹島不法上陸など、我が国の国家主権である領土、主権を揺るがす問題が相次いで発生している。
- 北方領土と竹島は実効支配され続けており、我が国の領土、主権を脅かす行為は極めて遺憾である。
- 政府は、尖閣諸島問題について何も手を打たないことをもって平穏かつ安定的な維持管理としているが、これまで以上に実効支配や海洋管理に向けた法整備、体制整備が必要なことを認め、対応すべきである。
- 北方領土、竹島、尖閣諸島と我が国の領土、主権を揺るがす問題に対し、国際社会に広くその正当性を示し、外交努力を重ね、国において速やかに万全の措置を講ずるよう求める。

平成24年度一般会計補正予算(第4号)

一般会計予算の総額に歳入歳出それぞれ9,396万円を増額し、歳入歳出それぞれ78億4,087万円とする補正予算を可決。

議案第12号

当別町営住宅等整備基準に関する条例制定について

質 疑

問 渋谷議員

○安全、衛生、美観等を考慮し、かつ入居者等にとって便利で快適なものとなるよう整備しなければならない等々の基準が条例の中に書かれているが、条例制定後、現在の当別町の状態の現状認識について伺う。

答 建設課長

○条例制定後は、経過措置にも記載されているとおり、既存の町営住宅は今までどおりの基準で整備し、今後の住宅整備に伴い大規模改修、建て替え等がある場合は、新たな条例基準をもとに整備していく。